

# 今、ここから

2013. 11. 15  
**NO. 75**  
新庄市教育委員会  
教育相談室

枯葉の舞い散る晩秋から、初冬の風景へと装いが変わってきました。例年より早い初雪で12日の積雪量は11cm。

## 10月の電話相談・来室相談から ～ 子どもを取り巻く変化に気づく ～

市内中学校のスクールカウンセラー（SC）連絡会に参加させていただいた折、SCがこんな話をされていました。日本を代表する家庭漫画「サザエさん」を例に挙げて、カツオが悪さをしたとき、30年前の波平お父さんは、追っかけて首根っこを捕まえるなり、「今度からしてはいかん」とゴツンと拳を落としていたが、今の波平お父さんは、正面に正座をさせて、「カツオどうしてあんなことをしたんだ」と、諭すような優しい口調に変わってきている。30年の間に子どもへの対応が随分と違ってきた。それは、子どもたちを取り巻く環境が少しずつ変化してきたからであり、そうした中で成長してきた子どもたちは、私たち大人が親から躰けられたと同じようなことをしても子どもの心にすんと落ちないだろうし、むしろ反発されるだろう。私たち大人はそのことに気づかなければならない。というような内容でした。

10月の来室相談です。生活習慣の乱れ、遅刻、深夜徘徊、親への暴言等を繰り返す中学生のことで来室された保護者がいます。反抗的な態度や深夜に家を抜け出すことなどの話から、心休まる時もないだろうという思いを持ちました。また、親御さんの仕事柄、休みの調整も難しく、学年行事にも参加できないことで、寂しい思いをさせていることに負い目を感じていることも理解できました。相談室での私たちは、一緒に考える程度で特効薬的なアドバイスはできませんでしたが、帰り際に話を聴いていただき、気持ちが少し楽になったと言われて退室されました。

保護者が一人で悩みを抱えることなく相談をしたり、様々な関係機関の持つ知恵や力を活用して欲しいと思っています。身体はいくら大きくても生徒は子どもです。私たち大人の持つ豊富な経験と知恵で子どもの成長を見守っていきたいものです。学校の先生方には、問題を抱える子どもにこそ手をかけ目をかけ、最後まで見捨てることなく教育して欲しいと思います。

卒業学年の高校生が「自分は中学校時代にすごく迷惑をかけた。今、自分がこうして高校生活を送っているのは、A先生が自分を見捨てることなく相手をしてくれたからでとても感謝しています。」と、話していたことが忘れられません。

## <リスタートクラス> ～ 完璧主義 ～

H君はとても負けず嫌い。リスタートクラスで時々するトランプやオセロゲームには絶対に参加しません。遊びでするゲームでも、多くの人は「勝ちたい」と思い真剣に挑みます。勝てば嬉しいし、負ければ悔しい。しかし、ゲームを通してのコミュニケーションを楽しんで、ちょっとした気分転換となることが一般的かなと思います。

H君はなかなかそんな風には考えらず、ゲームをすることによって、かなりのエネルギーを消耗してしまうようです。それは、社会に出るの失敗を恐れることにもつながるかも知れません。不登校やひきこもり傾向の子どもたちや若者たちの中には完璧主義傾向が結構います。完璧でなければ納得できないため、自分や自分の行動に対して、「これは失敗だ」とか「自分はダメだ」と自信をなくしてしまい、殻に閉じこもってしまいます。失業後、のらりくらりな様子だったH君が、つい先日、「11月から仕事探し頑張るので、極力、リスタートには顔を出さないように頑張ります。笑」とメールをくれました。自分で納得しないと前に進めないH君、やっと再就職に向けて動き始めるようです。「仕事決まりました！」との報告をもらえる日を楽しみに待ちたいと思います。



＜適応指導教室＞（シャイニングの活動）

## 収穫の秋 そして 初冬へ

「収穫の秋」・「悩める秋」の10月の様子をお伝えします。

10日に春に植えた「サトイモの収穫・販売」をしました。約15kgもの収量があり、芋煮会用と販売用分け、販売用は量が少ないこともあり教育委員会の皆さんに購入していただくのみになりました。ご協力いただいた方々に感謝しています。

17日は芋煮会。前日の朝にサトイモの皮をむきました。なんと2人にとってサトイモの皮むきは初体験ということで大変緊張しながらの作業となりました。時間制限もあり、量はあまり出来ませんでしたが、幸い上手に皮だけをむくことが出来ました。前日・当日は台風の接近で、雨が降りましたので、新庄市民プラザの調理室で準備し、創作実習室での会食になりました。

苗をくださった五十嵐さん始め多くの方々に「すごくおいしい。」「やわらかいイモだな。」「味付けが上手。」等心温まるお声をいただきました。とても心地好い疲れを感じたようでした。

11月は最上管内の中学2年生にとってとても楽しみな行事の1つが行われます。それは「修学旅行」です。大きな部屋での食事の様子や友だちとそろそろ歩いた記憶がきっとあると思います。しかし、シャイニングクラスの2人は級友とほとんど繋がっていない、担任ともあまり会わない・会えない今の状況では、ひょっこり旅行だけ参加するほど精神的に強くないから…と言うのが本音でした。何回かは学年主任・担任の先生が来室して学校・学級の様子や修学旅行の日程等について話をしてくださいましたので、修学旅行を機に次のステップへ…等と考えていただけに、現実の厳しさを突きつけられた思いでした。もうすぐ3年生。復帰・進路選択そして進学を考えると何とかして2人の心を動かし、行動に移していく方法をみんなで相談し、模索していきたいと強く思っている今日この頃です。



収穫したサトイモで「いも煮」を作り、お世話になった方に振舞いました。



シャイニングクラス・社会科の授業

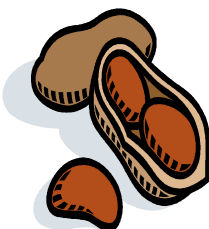
### あ と が き

秋晴れの11月9日（土）、市民プラザで新庄市教育の日「記念行事」が開催されました。新庄市のこれからを担う子どもたちの健やかな成長を願う日です。7回目を迎える今回は「コスモスデーの歌」が紹介され、ステージでは各世代（幼児、小学生、中学生、高校生、一般）の発表があり、ホールでは子どもたちが楽しめる「わくわく体験ブース」や作品や写真の展示があり、会場は大勢の人でにぎわっていました。ステージ発表は質も高く、各世代のステージ発表から子どもが成長していく姿やめざす市民像を見つけたように感じました。新庄南高・新庄東高生の動きもたいへん爽やかで、小中学生の目標とされるにふさわしいと感じました。様々な立場の方が参加され、全市民を挙げて教育を見つめる気運がより高まっているという印象を持ちました。たくさんの地元企業の方々のご協力も素晴らしいと思いました。

## 11月の活動

在籍 シャイニングクラス 2名  
リスタートクラス 6名

シャイニングクラス	リスタートクラス
○月曜日 理科、数学	○月曜日 自主活動
○水曜日 国語（理）、英語	○木曜日 体験活動
○金曜日 社会（国）、体育	
○木曜日 体験活動（月2回）	
◆ 体験学習 ⑭ 11月7日（木） マフラーを編む（編み物）	
◆ 体験学習 ⑮ 11月21日（木） 畑の後片付け、大根・落花生収穫	



### 教育相談室担当者

○ダイヤルなんでも相談 鈴木  
TEL 23-7266  
○適応指導教室（シャイニング）林・小野  
○青少年の自立支援（リスタート）菖蒲  
TEL 22-2111  
（内線 445、448）